

防振機能を使用する

防振スイッチをONにします。ONにすると、パイロットランプが緑色に点灯します。防振機能をONにすることにより手ブレ防止機能が働き、船舶・自動車・ヘリコプターなどの振動の多い場所でお使いになる場合でも安定した観察像を得ることができます。

本製品には、オートタイマーオフ機能がありません。使用しない場合は、必ずスイッチを切ってください。電池が消耗してしまいますのでご注意ください。

※コンサート会場等の暗い場所では、緑のパイロットランプが目立ってしまう場合がありますので、気になる方は「スライドシャッター」をスライドさせ遮光させてください。

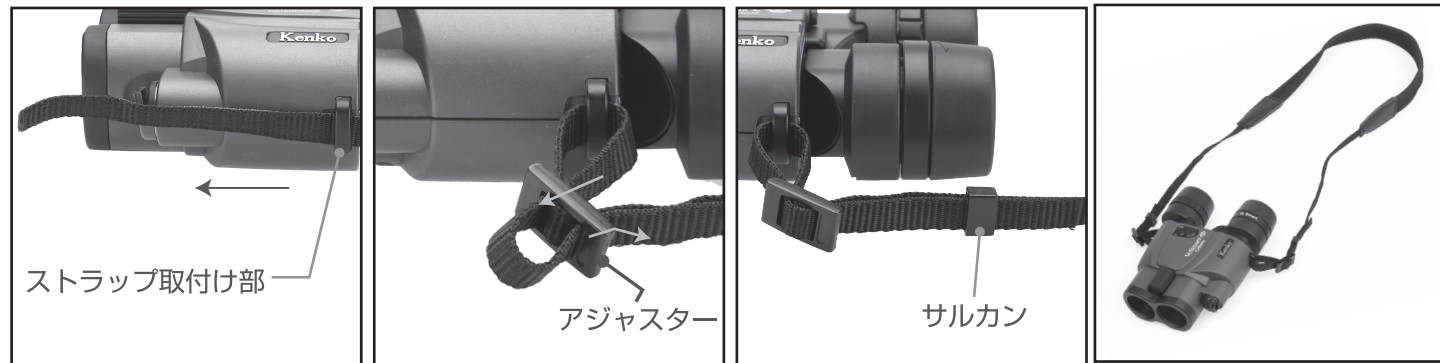
防振機能を OFF にするときは、防振スイッチを OFF にしてください。

※レバーの位置が中途半端になっていると誤作動してしまいますので、しっかりと ON・OFF を切り替えてください。
※本製品は防振機能の ON・OFF にかかわらず、双眼鏡としてご使用いただけます。
※電源の ON・OFF 時、像とびがありますが左右の光軸には問題ありません。
※パイロットランプが点滅した場合は、電池残量が少なくなっていますので新しい電池に交換してください。電池残量が少なくなると、防振機能が正常に機能しなくなる場合があります。



ストラップの取付け方

1. 双眼鏡の側面にあるストラップ取付け部に、ストラップを図のように差し込みます。次に、差し込んだストラップの先をストラップに通してあるアジャスターに通し、さらにサルカンに通します。
2. ストラップがねじれないように注意しながら、反対側も同じように取りつけます。最後にお好みの長さに調整します。



1-1

1-2

1-3

2-1

お手入れと保管について

- ・レンズはブローアードでゴミやホコリを取り除き、柔らかい布等で優しく拭き取ってください。
- ・温度変化の激しいところで保管しないでください。
- ・高温・多湿な場所を避け、風通しの良い場所で保管してください。
- ・熱を持つ電子機器等の近くで保管しないでください。故障の原因になります。
- ・長期間使用しない場合は、製品から電池を取り出してください。
- ・本製品を保管するとき、上に重い荷物を載せないでください。故障の原因になります。



Kenko Tokina Co., Ltd.

株式会社 ケンコー・トキナー TOKYO/JAPAN

〒164-8616 東京都中野区中野 5-68-10 KT 中野ビル

ケンコー・トキナー ホームページ
<http://www.kenko-tokina.co.jp/>

フリーダイヤル(無料) ※海外からおよびIP電話では接続できません



0120-775-818

携帯電話・PHS・IP電話をご利用の場合

03-6840-3389 (通話料がかかります)

●受付時間 9:15 ~ 17:30 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏期休業等を除く)

Kenko

VcSinnaurit



Cellarto

VC スマート 10x30 セラート WP 取扱説明書

この度はケンコー「防振双眼鏡」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。お使いの前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

安全上のご注意

—必ずお読みください—

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。本製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次に説明しています。



警告

この指示にしたがわないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



- 本製品で太陽や強い光源を絶対に見ないでください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱・発火・破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。



注意

この指示にしたがわないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性があります。また、物的損害が発生する可能性があります。

- 取扱説明書を必ずお読みください。
- 本製品を直射日光のあたるところに置かないでください。火災の原因になることがあります。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 本製品を不安定な位置に置かないでください。倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。
- 歩行中に本製品を使用しないでください。衝突、転倒し、けがの原因になることがあります。
- 本製品は防水構造となっていますが、水中ではご使用いただけません。水滴などが付いているときは乾いた布でよく拭いて乾かしてください。【防水性能：水深 1m 相当 (10 分間) JISB7261 (ISO9022-8) に準拠し IP 評価においては IPX7 (10 分間相当)】
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合は、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- ゴム製目あての長時間使用を繰り返しますと、皮膚に炎症を起こすことがあります。もし疑わしい症状があらわれたら、ただちに医師にご相談ください。
- 小さな部品などを、お子様があやまって飲むことがないようにしてください。万一お子様が飲みこんだ場合、ただちに医師に相談してください。
- ストラップを首に巻きつけないでください。窒息の原因となる場合があります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがの原因になることがあります。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手が届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品には、オートオフ機能がありません。電源の消耗を防ぐためにもご使用にならないときは必ず電源を切ってください。
- 電池が切れた状態でスイッチを ON にしておくと、故障の原因となる場合がございます。必ずスイッチは OFF の状態で持ち運びしてください。

○電池についてのご注意

電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。

- 必ず指定の電池（単 3 形アルカリ乾電池 1 本）を使用してください。
- ＋－（プラスマイナス）を正しくセットしてください。
- 使用後は必ずスイッチをお切りください。長期間ご使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入ったときにはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についた時は水で洗ってください。
- 電池を本体にいったまま長時間放置しないでください。電池内の電解液が漏れだし、本体故障の原因となります。
- 使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

- ・本書に記載された商品の仕様、デザイン、その他の内容については改良のため予告なく変更されることがあります。
- ・本製品の仕様の際しては、本書に記載した使用方法にしたがってご使用願います。特に「安全上のご注意」に記載された内容につきましては厳守してください。
- ・本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- ・本製品の不適切な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

VcSmart Cellarto

本製品は手振れ状況（大きな揺れ、微細な揺れ）を双眼鏡が感知し、最適な防振モードを自動でスイッチングする防振双眼鏡です。Cellarto は、ラテン語の【Celeritas（セラリタス）】＝【迅速に選択し切り替える】から生まれたシリーズの名称で、あなたの大切な観測時間・鑑賞時間を、より高精度でより快適に、そしてより大きな感動を得るサポートをします。

セット内容



各部名称



電池の入れ方

防振機能を使用するにあたり、まずは単 3 形アルカリ乾電池 1 本を入れてください。

本製品には単 3 形アルカリ乾電池が 2 本付属しています。

1. 電池カバーのツマミをおこし、回して外します。（図 1）
2. 底面の図に従い、単 3 形アルカリ乾電池のプラス側が電池カバー側にくるようにして 1 本入れてください。（図 2）
3. 電池カバーをまわして締めます。防水機能保持のため、キャップは確実に締めてください。

※長時間使用しない時は、電池を取り出してください。

※電池を抜いた時も、電池カバーを取り付けておいてください。また接点には、金属を触れさせないでください。

【図 1】



【図 2】



使い方

適正なアイポイントの調整、ピント合わせを行うことにより製品の性能を最大限に発揮させることができます。体調や周りの環境、天候などによっても見え方は変わりますので、こまめに調整してお使いください。

1. 双眼鏡を使用して観察してみましょう。

接眼レンズ側からのぞきます。

※反対側（対物レンズ側）からのぞくと、像が小さく見えます。必ず接眼レンズ側よりのぞいてください。



2. アイポイントを合わせます。

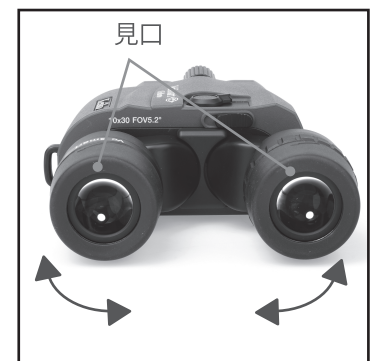
この防振双眼鏡はツイストアップ見口を採用しておりますので、見やすい位置に調整してご使用ください。

一般的に裸眼の方・コンタクトレンズをご使用の方は、ツイストアップ見口を反時計回りに回して伸ばして使用してください。眼鏡をかけた状態でご使用の方は、ツイストアップ見口を縮めた状態で使用してください。



3. 眼幅を調整します。

両手で本体を持ち、自分の眼幅に合うよう左右の見口をゆっくり折るように動かします。下図のように左右の目で見た視野が 1 つの円に重なって見えた時が最適な眼幅という事になります。



4. 視度とピントを合わせます。

- ① 看板の文字など 1 点の目標を決めます。
- ② まず右目を閉じて、左目だけで対象物がはっきり見えるようにピントリングを回します。
- ③ 次に左目を閉じて、右目だけで対象物がはっきり見えるよう視度調整リングを回します。
- ④ 以上で左右の視度の違いが調整され、両眼のピントのずれが解消します。
あとは、ピントリングを回すだけで、すぐに焦点を合わせることができます。

※防振機能を ON にして調整するとより簡単にピント調整が行えます。

